

団塊の世代に向けた、横浜型新イベントの概要決まる！

～「横浜ライフデザインフェア 2007～大人たちの博覧会」を9月に開催します～

横浜市は、退職期を迎えている団塊の世代を主な対象として、横浜における生活を提案するイベント「横浜ライフデザインフェア2007」を本年9月にパシフィコ横浜で開催します。

このイベントは、団塊の世代が持つ多様な価値観に応え、企業・市民活動団体・行政などが協働し、横浜での趣味や仕事、市民活動への参加など、幅広い活動を提案する、これまでにない試みです。

■実施概要

- 1 名称：横浜ライフデザインフェア2007～大人たちの博覧会～
- 2 日時：平成19年9月22日（土）、23日（日）10：00～18：00
- 3 会場：パシフィコ横浜展示ホールA（入場料：無料）
- 4 主な対象：団塊の世代、その前後の世代の市民
- 5 主催：横浜ライフデザインフェア実行委員会（委員長：吉村 恭二 横浜市市民活動推進委員会委員長、委員一覧は別紙参照）、パシフィコ横浜、横浜市

■開催趣旨等

- ・退職後の新しい生活のヒント・きっかけを、市民活動から趣味、仕事まで幅広く提案
- ・企業・市民活動団体・行政などが協働して企画・運営
- ・来場者への行動提案型の企画、体験ができる参加型の企画を中心に展開
- ・明日の豊かな横浜形成のために団塊の世代が持つ力を発揮してほしい、というエールを送る
- ・横浜開港150周年となる2009年に向けて3年間継続して開催

■全体テーマ

「出会い、つながり、楽しく横浜・自分流」

来場者がこれからの生活に出会い、横浜＝地域でのつながりを見つけ、楽しい自分流の生活を見つけることのできる場とします。

■サブテーマゾーンの主な企画

企画① 「鍛える」ゾーン（株式会社ファンケルほか）

地域で過ごす健康スポーツライフをテーマに、地域スポーツクラブやスポーツセンターの活用の実例紹介、効果が上がり身体に優しいスポーツ実行のヒント、参加型競技会など楽しく継続させるための工夫などを提案する。【(株)ファンケル、NPO 法人 Y. S. C. C. (Yokohama Sports & Culture Club)、(財)横浜市体育協会の協働企画】

また、生活習慣病予防をテーマに、健康チェック、食習慣や運動習慣改善の手軽なメニューやヒントを紹介する。【横浜市】

企画② 「暮らす」ゾーン（積水ハウス株式会社）

家族との生活を中心にした生活提案、年齢にあった生活様式、家庭での時間の過ごし方の工夫などを、実際の住宅の実例などとともにわかりやすく提案する。

企画③ 「活かす」ゾーン（横浜市ほか）

団塊の世代を求める市民活動の紹介、自治会町内会活動でのパワーの活かし方のヒントなどの展示やミニ講演会、団塊世代サポートデスクの出張窓口など。【社団法人 横浜青年会議所、市民活動団体、横浜市が連携予定】

その他「働く」「遊ぶ」「味わう」「創る」のゾーンでも様々な企画を調整中。

■ステージなどでの企画

このイベントを盛り上げるため、会場内に設置する特設ステージや特設コーナーで、たくさんの魅力ある企画を準備中です。

団塊の世代フォーラム2007（特設ステージ）

- 1 日 時：平成 19 年 9 月 22 日(土) 14 時～16 時
- 2 内 容：ゲストと横浜市長とのパネルディスカッションなど
パネリスト：見城 美枝子さん（青森大学教授・エッセイスト）
弘兼 憲史さん（漫画「島耕作」シリーズ作者）
中田 宏（横浜市長）
- 3 趣 旨：「地域を素通りして会社と自宅を往復する毎日」「友達も会社の同僚が中心」という生活から軸足を地域に向けてもらう期待もこめて、団塊の世代の皆さんのこれからの生き方などについてゲストと市長が意見を交わします。

「あの頃の横浜」コーナー（特設コーナー）

昭和 30 年代、40 年代を中心に、市内の風景、表情を写した写真や映像の展示・上映を行います。変わり行く横浜のエネルギーを感じ、懐かしさとともに、未来の発展への希望を感じてもらおう企画です。

■今後のお知らせ・PR

随時ホームページに掲載するほか、市の広報を含め様々な媒体を活用して PR していきます。

（アドレス <http://www.city.yokohama.jp/me/shimin/tishin/lifedesign/index.html>）

■出展のお問い合わせ

飲食・物販のブースなど、企業等の出展を引き続き募集しています。出展のお問い合わせはフェア事務局（045-681-3733）まで。